

次世代の地域づくり中核人材育成事業・未来の参画者養成事業

## Yボラサマーチャレンジ in 庄内 開催!

8月2日(水)に小真木原総合体育館「大会議室」「第一多目的ホール」と朝暘武道館「剣道場」、8月4日(金)に遊佐町生涯学習センター「大会議室」を会場にYボラサマーチャレンジ in 庄内を開催し、2日間で中学生と高校生が27名、小学生が53名と多くの人に参加しました。

この事業は午前中に中高生を対象としてボランティアに活用できるスキルアップ講座を行い、午後からは講座で学んだ内容を活用し、小学生との交流を通してボランティア体験をするという内容です。中高生たちは「スライム作り」「バルーンアート」「ポッチャ」「工作」の4つの中から希望した2つの講座を受講し、熱心に取り組みました。また講座終了後には、午後からの小学生との交流に向けて、机、テーブルの配置はどうか、どのようにわかりやすく講座の内容を伝えるか入念に打ち合わせを行い、その結果、どのブースも小学生が楽しく活動する様子が見られました。参加した中高生たちは、ボランティア体験を行ったことの充実感や楽しさを感じることができたと思います。今回参加した中高生は、初めてボランティア活動に参加してみたという人も多かったです。今回の事業をきっかけに、庄内地区のボランティア活動への関心が高まり、参加する人が多くなっていくことを願っています。(担当:櫻井)



郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業(新規モデル事業 県内4地区 各1公民館・コミセンで実施)

## 大沢で おおサイコー! な体験を ~じゅんさいとりにいこうよ~



「郷土の魅力発見・体験プログラム普及事業」は、「地域の良さを体感できるプログラムを中学生が小学生に向けて企画・実践する」ものです。酒田市大沢コミセンの皆さんと進めました。大沢コミセンで例年取り組んでいる長期休みに小学生を対象にしたイベント「kids 楽校」という事業と、教育事務所が進める本事業をコラボレーションしました。事前に中学生が集まって話し合い、小学生が楽しめる大沢の魅力な体験として「沼でじゅんさいとり」をすることに決定。

8月1日(火)、大沢コミセンの皆さんと、地元の小・中学生と一緒にじゅんさいとりを体験しました。大沢地区にはじゅんさいを採ることができる沼があります。中学生が小学生を優しくサポートしながら、みんな「じゅんさいとり」に夢中になり、たくさん採ることができました。「じゅんさいとりのできる沼がある」という地域の魅力を発見し、体感することができました。これからも、地域の魅力の発見・体験を通して、自分が生まれ育った地域が大好きな人になってもらえることを願っています。(担当:高橋)



8月1日(火)、大沢コミセンの皆さんと、地元の小・中学生と一緒にじゅんさいとりを体験しました。大沢地区にはじゅんさいを採ることができる沼があります。中学生が小学生を優しくサポートしながら、みんな「じゅんさいとり」に夢中になり、たくさん採ることができました。「じゅんさいとりのできる沼がある」という地域の魅力を発見し、体感することができました。これからも、地域の魅力の発見・体験を通して、自分が生まれ育った地域が大好きな人になってもらえることを願っています。(担当:高橋)



## ドイツと日本 スポーツでつながる5日間&深まる絆

8月1日(火)~5日(土)の5日間、ドイツスポーツ少年団の6名のドイツ団の皆さんをお迎えし、交流事業を行いました。

1日目はウェルカムパーティー。ホームステイ先のホストファミリーと出会いました。これからの5日間が楽しくなりそうな出会いの場面でした。

2日目は羽黒山の石段登りに挑戦。その後は、お蕎麦を食べ、最上川舟下りをしました。日本の自然(山と川)と、食を満喫しました。

3日目は鶴岡市長を訪問。致道博物館見学後、鶴岡北高校の生徒と交流しました。日本文化への関心が高い団員の皆さんは、習字に興味津々の様子。また、茶道部の皆さんからは、お茶のたて方や作法を教わりました。自分でたてたお茶は忘れられない味になったことでしょう。お土産購入の際、日本茶を購入する団員がいました。習字や茶道等、鶴岡北高校の皆さんとの交流が、日本文化に対してさらに興味を持つきっかけとなり、うれしく思います。

夜はホストファミリーとスポーツ交流。ポッチャやバスケットピンポンなどを楽しみ、絆を深めました。朝からスケジュールがいっぱいの日ですが、笑顔が絶えませんでした。

4日目は加茂でサップ体験。カモンマーレでご飯を食べ、加茂水族館を見学しました。

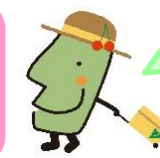
5日目はお別れの時です。ホストファミリーとのお別れセレモニーでは、みんな涙が止まりません。日本とドイツがつながり、絆が深まったことが伝わりました。感動しました。団員はもちろん、ホストファミリーにとっても忘れられない5日間となりました。

ドイツ団のホームステイを受け入れていただいたホストファミリーの皆様を始め、本事業にご尽力いただいた方々のおかげで大成功に終わりました。本当にありがとうございました。

(担当:小関)



庄内教育事務所 社会教育課  
【公式】Instagram  
各種研修会、事業等の情報をお届けします!



庄内地区社会教育情報  
ホームページはこちら! →

